

授業科目 材料学

【担当教員名】 月 城 慶 一		対象学年	1	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GIO】 石膏、皮革、木材、金属、プラスチック、といった基本材料に関して、原材料からの加工方法と種類、特性、使用方法と利用方法について理解する。さらにポリウレタン発泡材、カーボンFRP、アクリル樹脂、PVA材料などに関しては、演習を通して、適切な取り扱いを習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 材料に関して、原材料からの加工方法と種類を説明することができる。 2. 材料に関して、特性と特性を説明することができる。 3. 材料に関して、使用方法と利用方法、使用時の注意点を説明することができる。 4. ポリウレタン発泡材、カーボンFRP、アクリル樹脂、PVA材料を適切に取り扱うことができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	プラスチック その1			1	月城
2	プラスチック その2			1～3	月城
3	皮革			1～3	月城
4	木材と石膏			1～3	月城
5	金属その1			1	月城
6	金属その2			1～3	月城
7	金属その3			1～3	月城
8	演習 ポリウレタン発泡剤、カーボンFRP、アクリル樹脂、PVA			4	月城
9	演習 ポリウレタン発泡剤、カーボンFRP、アクリル樹脂、PVA			4	月城
10	演習 ポリウレタン発泡剤、カーボンFRP、アクリル樹脂、PVA			4	月城
11	演習 ポリウレタン発泡剤、カーボンFRP、アクリル樹脂、PVA			4	月城
12	演習 ポリウレタン発泡剤、カーボンFRP、アクリル樹脂、PVA			4	月城
13	グループ研究発表会			1～4	月城
14	グループ研究発表会			1～4	月城
15	最終試験対策講座			1～4	月城
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 小テストと課題10%、研究発表5%、最終テスト85%		【履修上の留意点】 原則、授業の1/3までの欠席の者は、科目評価資格を失うものとする。 遅刻2回で1回の欠席とする。 最終評価から1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点とする。			